

競技注意事項

- 1 この大会に適用する規定は、2022年日本陸上競技連盟競技規則および大会規定によって行う。
- 2 招集について
 - (1) 招集所は雨天練習場と競技場外 100m スタート側倉庫付近に設ける。
 - ・ 1次招集—フィールド競技のみ競技場外 100m スタート側倉庫付近で行う。
 - ・ 2次招集—トラック競技は雨天練習場、フィールド競技は競技場所（現地）で行う。
 - (2) 2次招集完了時刻は、トラック競技15分前、フィールド競技30分前とする。
但し棒高跳については60分前とする。
 - (3) 招集完了時刻に遅れた選手は、当該競技種目を棄権したものとして処理する。
 - (4) 招集の手順
 - ① a) トラック競技は2次招集開始時刻に競技者係の点呼を受ける。その際、アスリートビブスと競技用シューズの点検を受ける。
 - b) フィールド競技は1次招集として競技場外 100m スタート側倉庫付近に張り出されるスタートリストに**2次招集開始時刻の40分前までに**○印を付ける。その後、2次招集開始時刻に競技場所（現地）で当該競技の競技役員による点呼を受ける。
 - ② 招集時の代理人は認めない。
 - ③ 2種目を同時に兼ねて出場する場合は、最初の競技の招集時刻にあらかじめその旨を本人が申し出たうえ、所定の用紙に必要事項を記入し、最初の競技の2次招集完了時刻までに提出する。
(その際、招集を受けられない競技は原則として代理人を出すこと)
- 3 競技について
 - (1) レーン順、試技順はすべてプログラム記載の番号順とする。
 - (2) リレーのオーダー用紙は、競技者係(招集場)へ提出すること。
提出時刻は、第1組の**招集開始時刻**の2時間から1時間前までとする。
 - (3) トラック競技はすべて電気計時で行う。
 - (4) レーンを使用する競技の腰ナンバーは各校で用意すること。
尚、レーンを使用しない競技の腰ナンバーは貸与する。
 - (5) フィールド競技の試技は、全員3回とする。但し走高跳、棒高跳は除く。
 - (6) バーの上げ方は次の通りとする。

走高跳	(男子)	1.40	1.60	1.80 (練習)	1.45-50-55-60-65-70-75	以後 3 c m
	(女子)	1.15	1.35	1.55 (練習)	1.20-25-30-35-40-45	以後 3 c m
棒高跳	(男子)	2.50 (練習)	2.60-70-80-90-3.00-10	…4.80-以後	5 c m	
	(女子)	2.00 (練習)	2.10-20-30-40-50	…3.50-以後	5 c m	
 - (7) 三段跳 男子 11m 00 女子 9m 00 の位置に踏み切り板を設置する。
- 4 やりは検査を受けて自己の物を使用するものとする。但し、借り上げた後は検査を受けたやりはどれを使用しても良い。
検査時刻は男女とも9:40~10:00の間に100mゴール側用器具庫前で行う。
- 5 棒高跳用ポールは自己の物を使用する。
- 6 スパイクシューズについて
ピンの長さ 9mm以下(走高跳・やり投は12mm以下)
本数 11本以内
- 7 スタンド、スタンド裏、更衣室等使用する場所の清潔保持につとめ、ゴミ等は各校で仕分けをして持ち帰ること。
- 8 競技開始前の本競技場での練習は準備に支障のないように競技開始30分前まで認める。競技開始後は本競技場での練習は禁止する。メディシンボールを使用しての練習は補助競技場の指定された場所で行う。安全に十分注意して行うこと。やり、円盤、砲丸、ハンマーを使用しての練習は一切禁止とする。本競技場内にて競技役員の指示に従って行うこと。
- 9 競技規則 TR5.2、TR5.5、TR5.13.3 に適合しないシューズの使用は認めない。
ただし、フィールド競技用シューズについてはTR5.5の適用を除外する。